

バチルス・サブチリス由来のβ-キシロシダーゼ、組換え型

Cat. No. NATE-1190

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明 白樺木キシラン（X0502）から還元糖を放出し、4-メチルアンブレラフィル-β-D-セルロピオシドおよび4-メチルアンブレラフィル-β-D-グルコピラノシドの加水分解も触媒します。この酵素はエンドキシラーゼ、アラビノキシラーゼ、またはβ-グルカナーゼ活性を持っていません。β-キシロシダーゼは翻訳後の糖鎖付加を受けており、これはその適切な活性と安定性にとって重要であることが示されています。脱糖鎖化は活性の最適温度とpHを□化させ、熱安定性を低下させました。

別名 β-キシロシダーゼ; 熱安定性β-キシロシダーゼ; 9025-53-0

製品情報

由来	バチルス・サブチリス亜種・サブチリス株168
形態	3.2 M 硫酸アンモニウムで供給されます
EC番号	EC 3.2.1.37
CAS登録番号	9025-53-0
分子量	64909.6 Da
純度	> SDS-PAGEによって判断された95%
活性	20.67 U/mg
濃度	77.61 U/ml
最適pH	7
最適温度	> 35°C
単位定義	1ユニットは、35°Cで1 mg/mLのBSAを含むpH 7.0の50 mMリン酸ナトリウムバッファー中で、oNP-β-D-xylopyranoside (5 mM)から1μmolのoNPを1分間に放出するのに必要な酵素の量として定義され、消光係数は18000 M ⁻¹ cm ⁻¹ を使用します。

保管・発送情報

保存方法 4°Cで保管してください（常温で発送されます）